

# やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	22 / 1976 / 123-132
タイトル	青森市横内浄水場付近の蛾相
著者名	市田忠夫

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

# 青森市横内浄水場付近の蛾相

1年 市田忠夫

## 1. 採集地

採集地の浄水場付近（浄水場・八甲学園・若草学園）は青森平野南部に位置する。

カは主に、浄水場の量水室及び沈んでん池わきの水銀燈（配置にあたってはFig. 1参照）及び八甲学園・若草学園の水銀燈に集まる。特に量水室には多数飛来し、全採集数の9割を占める。量水室はその四方が窓であり、あらゆる方向からの飛来が可能である。さらに、その正面にはけい光燈と投光器をそれぞれ2台備え、非常に明るい上、カが止まる所もありまことによい（Fig. 2参照）。

なお地形としては、荒川（堤川支流）の支流である横内川及び合子沢川にはさまれた地域である。その地域はさらに合子沢川の支流でほぼ2つの丘（尾根）に分けられ、浄水場は東の丘の海拔50~70mに位置し、八甲・若草の両学園は2つの丘の間、すなわち谷間の海拔25~40mに位置する。2つの丘の北は青森平野、東及び西はこう配5前後のゆるやかな台地、南は浄水場の南約1000mで2つの丘が融合し、雲谷峠へと連なる。

ついでながら、量水室が北を向いていないことを述べておく。つまり量水室の正面は約35西を向いているのである。この角度は、浄水場を乗せる尾根と平行である。

さて、浄水場周辺の土地利用であるが、北の平野部は水田（一部は住宅地）、東側は針葉樹林、その中に横内川に沿って細い水田と普通畑がある。西下はリンゴ畑、合子沢川に沿って水田・広葉樹林、南はリンゴ畑及び針葉樹、一部普通畑である。

最後になったがカの採集は、夏期は夜明け前（2~4時）、その他は昼に行な

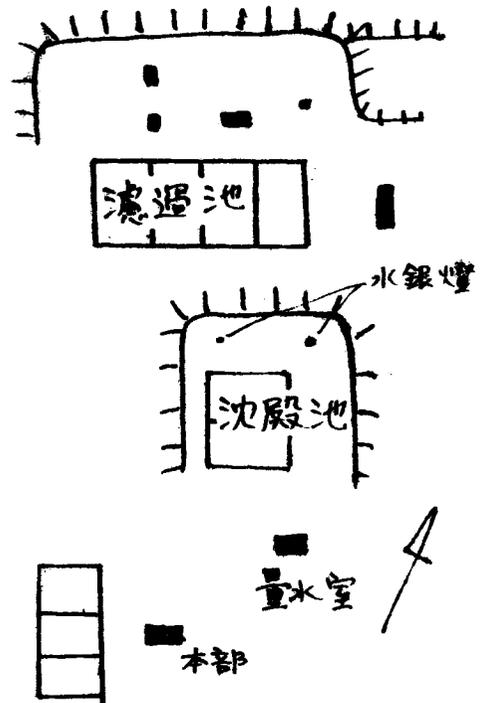


Fig. 1 浄水場詳細

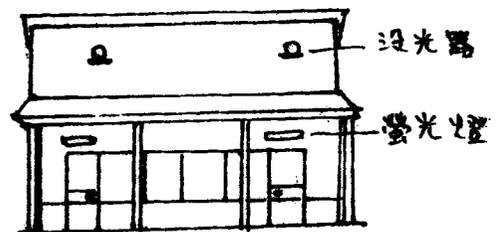


Fig. 2 量水室正面

ったが、7月6月16日、7月22日は例外で夜9～11 時に行なった。

## 2. 凡例

- No.1 としてはスズメガ上科1科 (スズメガ科) 及びカイコガ上科4科 (カイコガ科・オビガ科・カレハガ科・ヤママユガ科) の2上科5科をまとめることにした。
- 科内での種の配列は一部の例外を除き、江崎 他 : (1958) 原色日本 類図鑑 (下) 保育社によった。
- 採集データは 日-月-年 頭数 採集者 の順であるが、特別なものには記号をつけてある。

※ 個体数を表わす記号 (頭数の頭に付く)

ov=以上

ab=約

※ 個体の状態を表わす記号 (頭数の尾に付く)

E=卵

D=死骸

S=目撃

なお、死骸はいつ飛来したかは不明であり、学術的価値は低いが、その種の分布を十分に証明できる。

※ 記号の使用例

ab60ES

約60個の卵を目撃

ov10D

10個体以上の死骸

なお、本稿をまとめるに当って、データを快く出してくださった、東高校生物部 大友淳、本校生物部 小野秀一、さまざまな点で御教示くださいました東高校生物部OB 佐藤博の諸氏に、ここにその名を記すことによって感謝の意を表する。

## 3. リスト

※スズメガ上科 ( Spingoidea ) 1科21種

- スズメガ科 ( Sphingidae ) 21種

• メンガタスズメ亜科 ( Acherontiinae ) 5種

1. シモフリスズメ (*Meganoton increta*)

6-VII-1975	2	小野
31-VII-1974	1	大友
31-VIII-1975	1雌	市田

普通種ではあるが、次種に比べるとやや少ない。

2. エゾシモフリスズメ (*M. scribae*)

14-VII-1974	1雄	市田
22-VII-1974	1雌	、
31-VII-1974	1	大友
15-VII-1975	1	小野
24-VII-1975	1雌	市田
26-VII-1975	2	小野

3. コエビガラスズメ (*Sphinx ligustri constricta*)

24-VII-1975	1	大友
-------------	---	----

あまり多い種ではなく、筆者等は上記の標本のほかは、当地より得ていない。

4. サザナミスズメ (*Dolbina tancrei*)

31-VII-1974	2	大友
1-VIII-1974	3	市田
3-V-1975	2	、
15-VII-1975	2	小野
25-VIII-1975	1	、

7月中旬では見られないが、8月になると現れ、非常に多い。

5. クロテンケンモンズズメ (*Kentrochrysalis consimilis*)

24-VII-1975	1	市田
26-VII-1975	1	小野

発生が比較的早いようで、上記の個体はいずれもかなりいたんでいる。

・ ウンモンズズメ亜科 (*Ambulicinae*) 10種

6. セトウチホソバズメ ( *Oxyambulyx* sp. )

23-VII-1975 1 小野

本属*Oxyambulyx*の種は一般に少ない。本種は(本属中で)青森では最も普通の種であるということであるが、やはりあまり多い種ではない。本種は最近モンソバズメより分けられた種であり、まだ学名は付いていない。

7. トビイロズメ ( *Clanis bilineata tringtauca* )

21-VII-1974 2 大友  
22-VII-1974 1 市田  
26-VII-1974 2 大友・市田  
31-VII-1974 4 大友  
31-VIII-1974 1 ..  
15-VII-1975 1 小野  
20-VII-1975 2 大友

大型のズメガで至極普通である。

8. クチバズメ ( *Marumba sperchius* )

14-VII-1974 1 大友  
24-VII-1974 1 ..  
31-VII-1974 1 ..  
23-VII-1975 3 小野  
24-VII-1975 1 市田  
2-VIII-1975 1 小野

本種も普通であるが前種に比べると少ない。

9. モモズメ ( *M. gazchkewitshii echephron* )

31-VII-1974 3 大友  
1-VIII-1974 1 市田  
2-VIII-1974 2 小野  
2-VIII-1975 2 ..

10. ヒサゴズメ ( *Mimastilia christophi* )

14-VII-1975 3 小野  
22-VII-1975 1 大友

発生の最盛が7月中旬(夏期休業前)であるため、採集例は上記の如く少ないが、それほど少なくないという。

11. ウチスズメ ( *Smerinthus caecus* )

21-VII-1974	1	大友
1-VIII-1974	1	市田
2-VIII-1974	2	小野
25-VIII-1974	1	..
14-VII-1975	2	..
23-VII-1975	2	..

12. ウンモンズズメ ( *Callambulyx tatarinovii japonica* )

21-VII-1974	1	大友
24-VII-1974	1	..
31-VII-1974	3	..
2-VIII-1974	2	小野
25-VIII-1974	1	..
14-VII-1975	2	..
22-VII-1975	1	大友
24-VII-1975	1	市田
31-VIII-1975	1	..

13. ノコギリスズメ ( *Laothoe amurensis* )

25-VIII-1974	1	小野
--------------	---	----

山地性の種であり多くない。

14. エソスズメ ( *Plyllosphlingia dissimilis* )

2-VIII-1974	1	小野
-------------	---	----

前種同様山地性で多くない。

・ホウジャク亜科 ( *Philampelinae* )

15. クルマスズメ ( *Ampelophaga rubiginosa* )

21-VII-1974	1	大友
26-VII-1974	1	市田
1-VIII-1974	1	..
2-VIII-1974	1	小野

6-VII-1975	1	小野
20-VII-1975	1	..
22-VII-1975	1	大友

16. ハネナガブドウスズメ ( *Acosmeryx naga* )

15-VI-1975	1	市田
16-VI-1975	2	..
22-VII-1975	1	大友

17. クロハウジャク ( *Macroglossum saga* )

22-VII-1975	1	大友
24-VII-1975	1	市田

・コスズメ亜科 ( *Deilephilinae* )

18. コスズメ ( *Theretra japonica* )

22-VII-1974	1	市田
24-VII-1974	1	大友
26-VII-1974	2	市田
1-VIII-1974	1	..
2-VIII-1974	1	小野
16-VI-1975	2	市田
6-VII-1975	1	小野
20-VII-1975	2	..

本種はスズメガ中、最も普通の種であり、幼虫もよく見かける。

19. ベニスズメ ( *Deilephila elpenor lewisii* )

21-VII-1974	2	大友
26-VII-1974	2	市田
31-VII-1974	1	大友
1-VIII-1974	1	市田
2-VIII-1974	1	小野
16-VI-1975	2	市田
20-VII-1975	2	小野

20. ヒメスズメ ( *D. askoldensis* )

22-VII-1974	1	市田
26-VII-1974	1	..

21. ヒロウドスズメ ( *Rhagastis mongoliana* )

21-VII-1974	1	大友
26-VII-1974	1	市田
2-VIII-1974	1	小野
14-VII-1975	4	..
22-VII-1975	1	大友
24-VII-1975	2	市田

※カイコガ上科 ( *Bombycoidea* ) 4科17種

この上科のものはデータを集めるときの手違いのためカイコガ, オビガ, カレハガ, ヤママユガの各科のデータをそれぞれ、大友, 大友・小野, 小野, 小野からは集めていない。

- カイコガ科 ( *Bombycidae* ) 2種

22. クワゴ ( *Bombyx manclarina* )

27-IX-1974	3雄 1雌	市田
------------	-------	----

23. オオクワゴモドキ ( *Oberthuria faleigera* )

16-VI-1974	1雄	市田
------------	----	----

- オビガ科 ( *Eupterotidae* ) 1種

24. オビガ ( *Apha tychoona* )

28-IX-1974	1D	市田
17-IX-1975	1雄	..

普通種である。記録の少ないのは前記の手違いのためである。

- カレハガ科 ( *Lasiocampidae* ) 9種

25. カレハガ ( *Gastropacha quercifolia cerridifolia* )

21-VII-1974	1	大友
22-VII-1974	1雄	市田
26-VII-1974	1雄	..
24-VII-1975	1雄	..

26. ヒメカレハ ( *Epicnaptera ilicifolia japonica* )

27-IV-1975	1雄	市田
------------	----	----

27. オビカレハ ( *Malacosoma neustria testacea* )

14-VII-1974	3雄	市田
21-VII-1974	1	大友
22-VII-1974	1雄	市田

28. ウスズミカレハ ( *Poecilocompa populi amanukii* )

12-X-1974	3雄 1雌	市田
16-XI-1974	1雌D	..
26-IV-1975	1雄D	..

29. クヌギカレハ ( *Dendrolimus undans flaveola* )

28-IX-1974	1雄	市田
29-IX-1974	1雄	..

30. ツガカレハ ( *D. superans* )

22-VII-1974	2雄	市田
26-VII-1974	1雄	..

当地には近似のマツカレハが分布していないが、市西部には分布しており、すみ分けの可能性はある。

31. リンゴカレハ ( *Odonestis pruni rufescens* )

14-VII-1974	1雄	市田
26-VII-1975	1雄	..

32. ギンモンカレハ ( *Somadasys brevivenis* )

22-VII-1974	1雄	市田
26-VII-1975	1雄	小野

33. ヨシカレハ ( *Philudoria potatoaria* )

24-VII-1974	1雄	市田
26-VII-1974	1雄	..

- ヤママユガ科 ( *Saturniidae* )

34. オオミスアオ ( *Actias artemis aliena* )

21-VII-1974	1雄	大友
22-VII-1974	1雄	市田
26-VII-1974	1雄	..
1-VIII-1974	1雄	..
15-VI-1975	1雄	..
16-VI-1975	2雄 1雌	..

35. ヤママユガ ( *Antheraea yamamai* )

13-VIII-1974	2雄	大友
24-VIII-1974	1雄	小野
1-IV-1975	ab70E	市田

採集数はあまり多くないが、卵によりかなりの発生が予想できる。なお、今後出てくる卵は量水室壁面及び水銀燈支柱に産まれたものである。

36. ウスタビガ ( *Rhodinia fugax* )

28-IX-1974	1雄 1 D	市田
1-IV-1975	ov140E	..

本種も前種同様、卵によりかなりの数の発生がわかる。

37. クスサン ( *Dietyoploca japonica* )

29-IX-1974	1雄D	市田
1-IV-1975	19E	..
31-VIII-1975	1雄D ab40ES	..
6-X-1976	2雄D	..

38. ヒメヤママユ ( *Caligula boisduvalii jonasii* )

28-IX-1974

2D

市田

#### 4. 文献

江崎悌三 他 (1973-1958-) 原色日本蠅類図鑑 (下) . 保育社, 大阪.

北隆館 (1957-1950-) 日本蠅虫図鑑. 北隆館, 東京.

一色周知 (1972-1965-) 原色日本蠅類幼虫図鑑 (上) . 保育社, 大阪.

黒子浩 他 (1969-1966-) 標準原色図鑑全集 1 蠅類. 保育社, 大阪.

松宮隆志 (1973) 津軽地方蠅類採集記録. 津軽エンス3: 9-15.

## 正 誤 表

原本に「正誤表」が付属している場合、該当部分を以下に転記しています。「行」は、原則としてタイトル行なども含む上からの行数です。「u」が付く場合は下からの行数です。

頁	行	誤	正
123	u13	25-40mい位置	25-40mに位置
123	u12	こう配5前後	こう配5°前後
123	u7	35西を向いて	35°西を向いて
124	3	No.1としては	(抹消)
124	6	原色日本 類	原色日本蛾類
126	6	tringtauca	tsingtauca
126	u10	gazchkewitshii	gaschkewitshii
126	u5	Mimastilliae	Mimas tilliae
126	下	(ページ番号)	126
127	1	caecus	planus
129	u9	manclarina	mandarina
129	u7	faleigera	falcigera
130	13	amanukii	tamanukii
132	u4	すみ分けの	すみ分けをしている
132	u3	(不鮮明)	蛾類幼虫図鑑
132	u2	(不鮮明)	標準原色図鑑
132	u1	(不鮮明)	蛾類採集記録